



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST 長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30～13:30 ホテル国際 21
事務局 〒380-0838 長野市県町 576 ホテル国際 21 内
☎026(235)2800 FAX026(235)0016
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp

会長／中野欣哉 幹事／宮原友昭 クラブ会報委員長／太田裕志
SAA／村田弘志 副SAA／佐藤吉朗

第1614回例会 2021年（令和3年）12月17日（金）

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
SERVE TO CHANGE LIVES

会長挨拶

中野欣哉会長



最近耳にした話で恐縮です。
コロナの小康状態が続き少しづつ経済活動が戻りつつある中、働き手の人手不足が現れてきているようで特にサービス業が大変な状態になっているそうです。
しかしながら、もっと深く掘り下げていくと深刻な問題があるそうです。

例を挙げると土木関係や建築関係のいわゆる「わざ」をもった熟練者がいなくなって来ている現状だそうです。

「職人」と呼ばれる人たちはあらゆる業種に存在しますが、ITでの合理化や専門化に依存し過ぎて、そういった人材の育成が疎かになってしまった弊害ではないでしょうか。

煩わしい古臭い職人技をしっかりと伝え残さなくてはいけない責任が我々世代に有るのではないかと感じる今日この頃であります。

12/24 本日のプログラム

ゲスト卓話 岡田 学さん
(長野工業高等専門学校教授)
「省エネカーについて」

例会案内

1月7日 新年初例会
会員卓話 村田秀雄会長エレクト
1月14日 休会
1月21日 ゲスト卓話 林 千恵子さん
フルーツカッティングアーティスト

幹事報告

宮原友昭幹事



・12月10日年末家族会がTHE SAIHOKUKAN HOTELにて無事開催されました。2年振りにご家族も招待しての開催ができ良かったです。ご参加いただいた皆様、サンタ役、

受付などお手伝い等頂いた会員の皆様もありがとうございました。

・ホームページ更新されました。長野女子高等学校の皆様と行った地区補助金事業の植樹など写真を掲載しておりますので、是非ご覧ください。

出席・ニコBOX報告 清水光朗例会運営委員

12/17 (会員36名) 出席22名 出席率66.66%

- ・川橋昭義・野村泰久さん☆中島先生卓話ご苦労様です。家族会楽しかったです。
- ・伊東義次さん☆家族会とても楽しかったです。ありがとうございました。
- ・中島 勉さん☆講演会簡単にしますので、よろしくをお願いします。
- ・若麻績信昭さん☆先日のクリスマス会一族郎党総勢9名引き連れて大変楽しく過ごさせていただきました。
- ・竹内喜宜さん☆年末家族会では孫と一緒に楽しませていただき、ありがとうございました。

・合計 17,000円 ・累計 304,869円

講師紹介 坂口 明米山奨学生カウンセラー

東御ロータリークラブから参りました米山奨学生カウンセラーの坂口と申します。徐 萍さんは、中国の安徽工程大学を卒業され、さらに天津大学で3年間学ばれ、信州大学の大学院生として2年間奨学生として学ばれています。来年3月でご卒業になりますが、大変勉強熱心で、さらに大学に行きたいという話も伺っております。本日は、宜しくお願い致します。

ゲスト卓話 徐 萍 (ジョヘイ) さん

「日本の生活と研究成果」

こんにちは、徐萍 (ジョヘイ) と申します。よろしくお願いたします

今は信州大学繊維学部の博士3年生です。さまざまな趣味を持っております。特に、音楽と旅行と料理が大好きです。私は中国から参りました。出身地は中国の安徽省 (あんきしょう) です。出身大学は安徽工程大学でした。専攻は不織布材料工学でした。大学卒業後、天津工業大学に進学しました。大学院では2年半を通して主にナノ濾過膜材料の研究をしておりました。

私は最初は日本のアニメから日本のことを知りました。日本の環境と文化が好きになりました。日本は教育を重視する先進国です。漢字の使用で、中国の学生は日本に留学する時に親近感を感じます。日本の生活と文化を体験したいので、日本に留学しようと決心しました。

近年、膜処理は純水製造のみならず廃水処理への応用、医薬品、食品等の精製、有効成分分離、海水淡水化等、多くの用途開発がなされています。ナノろ過膜は2 nm未満の孔径を有しており、膜表面は通常帯電性を示します。ナノろ過膜は海水淡水化の前処理であるスケール成分除去に使われる、環境に優しく、操作が簡単な膜分離技術です。

私の研究は、主に、塩湖と海水中の Mg^{2+} と Li^+ の分離が難しいという問題に基づいて、 Mg^{2+} と Li^+ の分離に適しか高い帯電性ナノ濾過膜を調整して、リチウム資源の抽出効率を改善する。同時に、このナノ濾過膜は、軟水化や下水処理などの水処理の分野でも使用できることを目的とする。

本研究推進は、膜のサポート層と機能層の側面からナノ濾過膜の性能を最適化にします。今まで、4種類のカーボンナノ材料修飾ナノ濾過膜を設計し、分離と水処理の性能を全面的に研究しました。そして、ナノ濾過膜の異なる構造と分離性能の関係を明らかにしました。

日本にいる二年半の間、私はずっと一生懸命勉強して、実験や論文は全部順調に終わりました。今まで、5編の学術論文が掲載可となって、仕事の能力がどんどん強くなっています。卒業後、私は神戸大学先端膜工学研究センターへ行って、先進的な膜製造技術を勉強したいと思っています。将来、私は大学の先生になり、自分の研究チームを結成し、全身全力で学生だちと一緒に基礎から応用まで幅広く膜材料の研究開発を推進したいです。また、私は中日友好の架け橋として、お互い理解のため貢献すると共に、日中の技術交流及び発展のために協力し、日本で勉強した先進技術を将来の仕事に生かしたいと考えています。この目標を達成するために、これからも一生懸命頑張ります。

会員卓話 中島 勉さん

「新型コロナウイルス感染症について」



発症すると (2021年5月まで) 40%は1週間程度で治癒に向かいます。60%は下気道 (気管支、肺) まで進展。20%は酸素投与が必要。5%が集中治療室へ (人工呼吸器使用) (ワクチンの登場で改善) となります。致死率はワクチンの登場、治療の向上により変化しています。新型コロナウイルス感染症は2-3%ですが、インフルエンザ 0.1%です。年齢、基礎疾患の有無により致死率は違います。診断後6か月の時点で80%は健康状態にもどっています。1年後では90%が無症状となります。後遺症があります。咳、だるさ、味覚、嗅覚の障害 物忘れなど。1-4か月後に脱毛が現れることがあります。4か月後、半年後でも後遺症が出ています。生活の質の低下、不安、抑うつ、睡眠障害がでています。潜伏期間 (感染してから発病するまで) は最長で2週間。インフルエンザは1-2日です。他人への感染力は殆ど5日以内。7日以後はほぼ感染力はありません。有効な医薬品はありますが根治させる特效薬は存在しません。ワクチン接種の効果を見ると、ワクチン接種をすることが最善の対策です。世界では2021年10月現在感染者数2億4000万人以上 (欧州5割 米州3割) 死亡者490万人。死亡率2%です。日本は2021年10月現在感染者数170万人 (PCR検査2473万人) 死亡者1万8000人 死亡率1%です。ファイザー社とモデルナ社が開発したmRNAワクチンは優れた効果を示しています。1感染予防2発症予防3重症化予防の効果があります。3つの働きが極めて高いものです。ファイザー社の発表: 予防効果 95% モデルナ社の発表: 予防効果 94% 参考 インフルエンザワクチンの予防効果は40-60%。世界では7月26日時点で38億6780回分が接種されましたが、既存のワクチン以上の深刻な副反応がありません。ワクチンの副反応ではアナフィラキシーショック: 100万人に数人程度。死亡例はほとんどありません。他にも接種後の死亡例がありますが、因果関係は不明。自然死がほとんどですが不明な場合も存在します。それを考えると接種は本人が決めるものと言えます。今後は予防対策の徹底 (3密対策、PCR検査の普及、ワクチンの普及)、治療薬の開発 (治癒率が高い薬はまだ存在しない) により鎮静化、死亡率の低下が予想される。しかし、新型コロナウイルス感染症は様々な社会的な問題を起こしています。多くの人々のうつ状態の悪化、孤独死の増加、ストレスの増加、病院にかられない人が増えて持病の悪化などです。今後もしっかり対策しながら人と人の交流を深めていきながら、経営対策をしていきたいものです。健康の維持、過度に恐れないことが大切であると思われれます。